



紙すきを体験する参加者

NPO法人ふるさと回帰支援センターと村が主催する「さめ

5 NEWS 田舎暮らしを学ぶ さめがわ・ふるさと体験学校

がわ・ふるさと体験学校」は十一月七日・八日の二日間、村内で行われました。同校は、ふるさと暮らしを希望する人たちが、地域の決まりごとや農作業の仕方などを学ぼうと行なっている事業で、十人が参加しました。今回は、そば打ちや大豆の刈り取り作業、紙書きなどを体験。天体観測や館山公園の散策なども行い、自然を満喫しながら、田舎の良さに触れました。



成績を報告する岡崎さん(左)と芳賀さん

3 NEWS 村学校給食センターが全国入賞 第4回全国学校給食甲子園

地産地消給食のおいしさなどを競う「第四回全国学校給食甲

子園」が十一月八日、東京都で開かれ、北海道・東北ブロック代表として村学校給食センターが千五百五十二チームの頂点を目指しました。

大会には、芳賀公美栄養技師と岡崎かつ子主任調理員がチームを組んで出場。献立は、豚肉のじゅうねん焼き、大豆とリンクのサラダ、いもがら汁など村内産の食材をふんだんに使った献立で挑みました。結果、最優秀賞は逃したものに入賞を果しました。



上…青生野小の学習発表会／下…鮫川小のさめっ子フェスティバル

村内二つの小学校の学習発表会が十月二十五日に開かれ、子どもたちが日ごろの学習の成果を一生懸命発表しました。青生野小の学習発表会は、同校体育館で行われました。発表は、学年ごとに授業で学習した朗読や劇、合奏、作文の発表などを行い、全員で「まつかな秋」などを合唱しました。

鮫川小の学習発表会「さめつ

1 NEWS 田ぐらの学習の成果を発表 二つの小学校で学習発表会を開催

子フェスティバル」は農業者トレーニングセンターで行われました。合唱部の発表の後、学年ごとに劇やりコーダーの演奏、米づくりで学んだことなど学習した成果を元気よく発表しました。

訪れた人たちは、子どもたちの発表に熱心に耳を傾けていました。表彰された人たちは、子どもたちの発表に熱心に耳を傾けていました。

2 NEWS 交通事故のない地域を目指して 第12回交通安全東白川地方大会

第十二回交通安全東白川地方大会は十一月十六日、農業者トレーニングセンターで行われ、東白川郡内の交通関係者約四百人が参加しました。

大会では、交通事故犠牲者に対する默とうが行われた後、大会長の大樂村長があいさつし、交通安全に功績のあった個人・団体に対する表彰が行われました。

記念講演では、平成十七年磐越自動車道高速バス横転事故で父と妹を失った米原美由紀さんが「いのちと絆を見つめて」と題して講演。家族を失った悲しみや命の大切さ、被害者支援の必要性などについて語りました。

続いて大会宣言が採択され、交通事故のない社会を創ることを誓いました。



上…交通功労者に対する表彰／下…命の大切さを訴えた記念講演

4 NEWS 西野Aチームが熱戦制す 第3回村長杯争奪ゲートボール大会

「第三回村長杯争奪ゲートボール大会」は十月二十五日、さぎり荘ゲートボール場で行われ、西野Aチームが熱戦を制しました。



熱戦が繰り広げられた村長杯ゲートボール大会

大会には、同協会七支部から十七チームが出場。予選リーグを勝ち抜いたチームが決勝トーナメントに進出し、上位入賞を目指しました。成績は次のとおりです。

- ▼ 優勝＝西野 A
- ▼ 準優勝＝東野 B
- ▼ 三位＝中野 B



機敏に訓練を行う消防団員

6 NEWS 万が一に備えて 青生野(大平)地内で火災防御訓練

火災防御訓練は、秋季全国火災予防運動期間中の十一月十五日、渡瀬字青生野地内で行なわれました。

訓練は、「タバコの投げ捨てにより山林に延焼拡大し、教員住宅および青生野小学校に延焼の恐れがでた」との想定で、棚倉消防署鮫川分署と村消防による、通報から出動、放水などの消防防御訓練が繰り広げられました。訓練終了後には、消防器の取り扱い訓練も行われ、元住民が真剣な表情で訓練に臨